

3 調査期日現在の派遣業務

(1) 派遣業務

現在行っている派遣業務（複数回答）をみると、「事務用機器操作」が最も高く19.5%、次いで「物の製造」18.5%、「一般事務」16.7%となっている。これを性別にみると、男は「物の製造」が30.6%と最も高く、次いで「ソフトウェア開発」14.8%となっている。女は、「事務用機器操作」が28.5%と最も高く、次いで「一般事務」26.9%となっている。（表24）

表24 性、現在行っている派遣業務別派遣労働者割合

		複数回答（単位：％）							
性	派遣労働者計	政令で定める26業務							
		(1号) ソフトウェア開発	(2号) 機械設計	(3号) 放送機器等操作	(4号) 放送番組等演出	(5号) 事務用機器操作	(6号) 通訳、翻訳、速記	(7号) 秘書	(8号) ファイリング
総数	100.0	7.5	4.7	0.6	0.2	19.5	0.4	0.9	2.2
男	100.0	14.8	9.4	0.9	0.4	8.1	0.2	0.0	0.2
女	100.0	1.8	1.0	0.4	0.1	28.5	0.6	1.6	3.7
(続き)	調査	政令で定める26業務							
		(9号) 財務処理	(10号) 取引文書作成	(11号) デモンストレーション	(12号) 添乗	(13号) 建築物清掃	(14号) 建築設備運転、点検、整備	(15号) 案内・受付、駐車場管理等	(16号) 研究開発
総数	0.3	3.3	0.9	0.1	0.1	0.9	1.1	2.9	3.6
男	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1	0.6	2.5	1.0	5.5
女	0.1	5.5	1.4	0.0	0.2	1.1	0.1	4.4	2.1
(続き)	事業の実施体制の企画、立案	政令で定める26業務							
		(18号) 書籍等の制作・編集	(19号) 広告デザイン	(20号) インテリアコーディネーター	(21号) アナウンサー	(22号) OAインストラクション	(23号) テレマーケティングの営業	(24号) セールスエンジニアの営業、金融商品の営業	(25号) 放送番組等における大道具・小道具
総数	0.3	0.2	0.3	0.0	0.0	0.5	2.1	0.5	0.1
男	0.7	0.2	0.2	-	-	0.7	1.0	0.8	0.1
女	0.0	0.3	0.4	0.1	0.0	0.4	2.9	0.3	0.0
(続き)	営業(24・25号を除く)	政令で定める26業務以外の業務							
		販売	一般事務	介護	医療関連業務	物の製造	倉庫・搬送関連業務	イベント・キャンペーン関連業務	その他
総数	0.4	2.2	16.7	1.2	0.8	18.5	6.0	0.3	9.4
男	0.5	2.5	3.8	0.3	0.1	30.6	8.6	0.5	9.9
女	0.3	2.0	26.9	1.9	1.3	9.1	3.9	0.2	9.0

注：「派遣労働者計」には、現在行っている派遣業務不明が含まれる。

(2) 技術・技能の習得方法

現在派遣先で就業している業務の技術・技能を習得した主な方法（3つまでの複数回答）をみると、「派遣先で就業中の技能蓄積」が51.7%と最も高く、次いで「派遣先の教育訓練」20.9%、「派遣関係以外の勤務先で就業中の技能蓄積」18.4%の順となっている。

これを最終学歴別にみると、いずれの学歴においても「派遣先で就業中の技能蓄積」が最も高い割合となっているが、「通学制の学校・専門学校」は、「大学院修了」で43.0%、「専修学校（専門課程）修了」で30.0%と他の学歴に比べて割合が高く、「独学（通信教育を含む）」は、高学歴になるほど割合が高くなっている。（表25、図5）

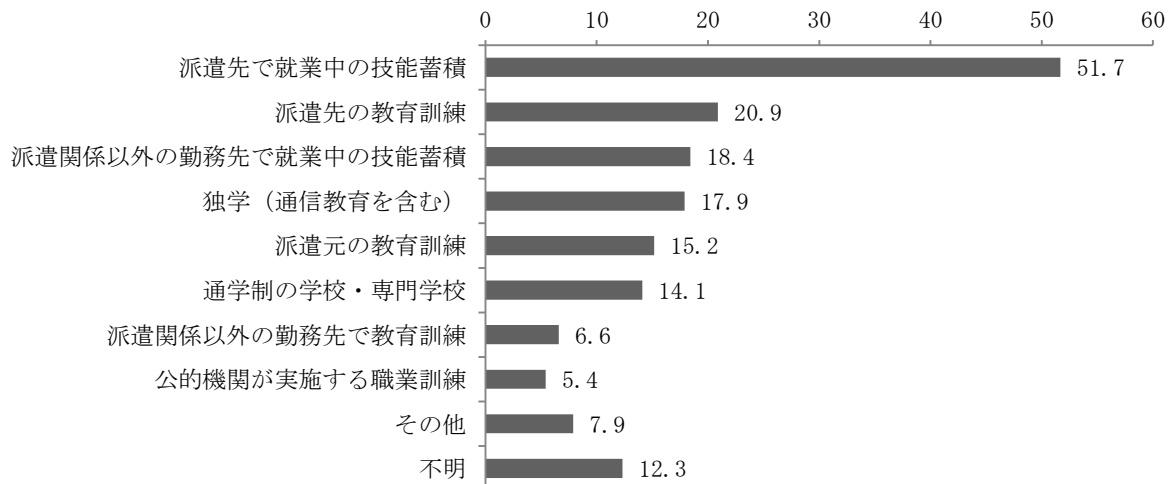
表25 性・在学の有無・最終学歴・派遣の種類、技術・技能の習得方法別派遣労働者割合

性・在学の有無・最終学歴 ・派遣の種類	派遣労働者計	技術・技能を習得した主な方法									
		通学制の学校・専門学校	公的機関が実施する職業訓練	独学（通信教育を含む）	派遣元の教育訓練	派遣先の教育訓練	派遣先で就業中の技能蓄積	派遣関係以外の勤務先で教育訓練	派遣関係以外の勤務先で就業中の技能蓄積	その他	不明
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
総数	100.0	14.1	5.4	17.9	15.2	20.9	51.7	6.6	18.4	7.9	12.3
前回 [平成20年]	100.0	11.5	4.8	16.1	16.8	26.7	50.1	6.5	17.2	9.1	11.3
男	100.0	13.6	3.4	15.5	20.9	28.0	56.3	6.6	16.4	7.7	10.9
女	100.0	14.5	7.0	19.8	10.7	15.3	48.0	6.5	20.0	8.0	13.4
在学の有無・最終学歴											
在学していない	100.0	14.2	5.5	18.0	15.2	20.9	51.7	6.6	18.5	7.9	12.2
中学校卒	100.0	1.3	2.1	10.7	12.6	17.1	27.4	6.2	10.0	6.7	43.7
高等学校卒	100.0	7.1	4.7	12.7	14.4	24.0	49.3	6.2	16.2	8.5	15.7
専修学校（専門課程）修了	100.0	30.0	5.5	18.8	12.9	22.3	53.7	4.6	13.1	9.2	8.3
高専・短大卒	100.0	14.1	8.7	20.1	13.1	15.9	49.7	6.9	26.0	6.3	7.8
大学卒	100.0	16.8	5.7	24.8	19.0	19.4	58.8	8.5	21.9	7.3	6.1
大学院修了	100.0	43.0	0.1	31.5	21.2	18.9	73.1	5.3	25.4	10.6	0.3
在学中	100.0	12.8	0.7	6.8	20.4	35.6	67.0	-	-	6.9	21.4
派遣の種類											
登録型	100.0	13.9	6.5	19.6	10.6	18.9	50.7	7.5	21.5	9.6	11.2
常用型	100.0	14.3	4.4	16.3	19.4	22.8	52.6	5.8	15.6	6.3	13.3

注：表側「総数」には、在学の有無・最終学歴不明が含まれる。

図5 技術・技能の習得方法別派遣労働者割合（複数回答3つまで）

(派遣労働者計=100) (%)



(3) 派遣元との雇用契約の期間

現在の派遣元との雇用契約の期間をみると、「2か月を超え3か月以下」25.3%、「3か月を超え6か月以下」20.0%、「期間の定めはない」17.3%となっている。

これを派遣の種類別にみると、登録型では「2か月を超え3か月以下」33.5%、常用雇用型では「期間の定めはない」27.9%が最も高くなっている。(表26)

表26 性・派遣の種類、派遣元との雇用契約期間別派遣労働者割合

(単位：%)

性・派遣の種類	派遣労働者計	派遣元との雇用契約の期間										
		1日以内	2日以上 1週間以下	1週間を超え 30日以下	30日を超え 2か月以下	2か月を超え 3か月以下	3か月を超え 6か月以下	6か月を超え 1年以下	1年を超え 3年以下	3年を超える 期間の定めがある	期間の定めはない	不明
総数	100.0	0.3	0.1	1.5	6.7	25.3	20.0	15.6	10.3	0.9	17.3	1.9
前回 [平成20年]	100.0	0.2	0.2	1.0 ¹⁾	20.6 ²⁾	16.8	18.3	16.4	1.1	23.4	2.0	
男	100.0	0.5	0.0	1.6	7.5	20.2	16.2	15.3	11.3	1.2	24.0	2.1
女	100.0	0.2	0.2	1.4	6.0	29.3	23.0	15.9	9.6	0.8	12.0	1.7
派遣の種類												
登録型	100.0	0.6	0.1	2.0	9.1	33.5	24.2	13.9	8.3	0.8	5.7	1.7
常用雇用型	100.0	0.0	0.2	1.1	4.4	17.7	16.1	17.2	12.2	1.0	27.9	2.1

注：1) 平成20年は「1週間を超え1か月以下」の数値である。

2) 平成20年は「1か月を超え3か月以下」の数値である。

(4) 労働時間

ア 9月最後の1週間(平成24年9月24日～9月30日)の実労働時間数【新規調査項目】

現在の派遣先での9月最後の1週間の実労働時間数をみると、「30～40時間未満」が36.3%と最も高い割合となっており、次いで「40～50時間未満」35.7%となっている。性別にみると、男では「40～50時間未満」45.5%、女では「30～40時間未満」44.7%の割合が最も高くなっている。(表27)

表27 性・派遣の種類、現在の派遣先での実労働時間数別派遣労働者割合

(単位：%)

性・派遣の種類	派遣労働者計	9月最後の1週間の実労働時間数							現在の派遣先で働いていなかった	不明
		10時間未満	10～20時間 未満	20～30時間 未満	30～40時間 未満	40～50時間 未満	50時間以上			
総数	100.0	1.7	5.0	7.7	36.3	35.7	9.3	0.1	4.2	
男	100.0	1.6	2.7	7.4	25.6	45.5	14.5	0.1	2.7	
女	100.0	1.8	6.8	8.0	44.7	28.0	5.3	0.1	5.4	
派遣の種類										
登録型	100.0	2.2	4.8	7.1	40.4	31.9	7.4	0.1	6.0	
常用雇用型	100.0	1.2	5.1	8.3	32.5	39.1	11.1	0.1	2.5	

イ 現在の派遣先での残業の頻度

現在の派遣先での残業の頻度をみると、「まったくない」が20.9%と最も高い割合となっており、次いで「2～3日に1回程度」19.6%、「ほとんど毎日ある」19.3%の順となっている。これを性別にみると、男では「ほとんど毎日ある」が30.5%、女では「まったくない」が25.7%と最も高くなっている。（表28）

表28 性・派遣の種類、現在の派遣先での残業の頻度別派遣労働者割合

性・派遣の種類	派遣労働者計	残業の頻度							
		ほとんど毎日ある	2～3日に1回程度	ほぼ1週間に1回程度	ほぼ2週間に1回程度	ほぼ1か月に1回程度	数か月に1回程度又はほとんどない	まったくない	不明
総数	100.0	19.3	19.6	10.1	6.7	6.6	15.9	20.9	1.0
前回 [平成20年]	100.0	21.5	18.6	10.7	8.1	8.3	16.3	15.2	1.3
男	100.0	30.5	23.3	9.4	5.7	5.6	9.6	14.8	1.2
女	100.0	10.6	16.7	10.6	7.4	7.4	20.9	25.7	0.9
派遣の種類									
登録型	100.0	15.2	18.3	9.8	7.2	7.5	18.2	23.5	0.3
常用雇型	100.0	23.1	20.7	10.3	6.2	5.7	13.8	18.5	1.6

(5) 賃金

ア 時間給

現在の就業中の賃金（基本給、税込みの時間給換算額をいう。以下同じ。）をみると、「1,000円～1,250円未満」が29.9%と最も高く、次いで「1,250円～1,500円未満」、「1,000円未満」がそれぞれ20.2%となっている。「平均賃金」は1,351円となっており、これを性別にみると、男が1,495円、女が1,236円、派遣の種類別では、登録型が1,263円、常用雇型が1,432円となっている。（表29）

表29 性・派遣の種類、賃金階級別派遣労働者割合及び平均賃金

性・派遣の種類	派遣労働者計	賃金（時間給換算額）階級											平均賃金（円）
		1,000円未満	1,000円～1,250円未満	1,250円～1,500円未満	1,500円～1,750円未満	1,750円～2,000円未満	2,000円～2,250円未満	2,250円～2,500円未満	2,500円～2,750円未満	2,750円～3,000円未満	3,000円以上	不明	
総数	100.0	20.2	29.9	20.2	14.5	3.7	2.9	0.8	1.0	0.7	2.9	3.2	1,351
前回 [平成20年]	100.0	19.3	35.5	21.3	12.4	3.1	1.9	0.5	0.6	0.4	1.9	3.1	1,290
男	100.0	15.9	33.2	15.8	11.2	4.4	5.4	1.7	1.9	1.5	6.3	2.8	1,495
女	100.0	23.5	27.2	23.7	17.1	3.2	0.9	0.1	0.3	0.0	0.3	3.5	1,236
派遣の種類													
登録型	100.0	19.3	31.0	24.4	16.8	3.3	1.8	0.4	0.5	0.1	0.4	2.1	1,263
常用雇型	100.0	21.0	28.9	16.4	12.3	4.1	3.9	1.2	1.5	1.3	5.3	4.2	1,432

イ 時間給への評価

賃金に対する評価をみると、「満足していない」35.1%、「満足している」34.9%、「どちらとも言えない」27.2%となっている。

満足していないと回答した派遣労働者について、満足していない理由をみると、「派遣先で同一の業務を行う直接雇用されている労働者よりも賃金が低いから」が29.9%と最も高くなっている。（表30）

表30 性・賃金（時間給換算額）階級・派遣の種類、賃金に対する評価別派遣労働者割合

性・賃金（時間給換算額）階級・派遣の種類	派遣労働者計	満足している	満足していない	賃金（時間給換算額）に満足していない理由							どちらとも言えない	不明
				派遣先で同一の業務を行うより賃金が低いから	他の派遣先で同一の業務を行うより賃金が低いから	自分の能力や職務内容に見合った賃金ではないから	業務量に見合った賃金でないから	その他	不明			
総数	100.0	34.9	35.1	(100.0)	(29.9)	(10.2)	(19.5)	(23.9)	(15.3)	(1.2)	27.2	2.8
前回 [平成20年]	100.0	27.7	37.7	(100.0)	(27.0)	(14.6)	(20.7)	(20.8)	(13.1)	(3.7)	32.3	2.4
男	100.0	36.6	34.7	(100.0)	(33.8)	(9.2)	(23.1)	(22.5)	(9.9)	(1.5)	25.8	3.0
女	100.0	33.5	35.4	(100.0)	(27.0)	(11.1)	(16.7)	(24.9)	(19.4)	(0.9)	28.4	2.7
賃金（時間給換算額）階級												
1,000円未満	100.0	23.8	44.9	(100.0)	(29.8)	(11.0)	(16.4)	(34.6)	(7.4)	(0.8)	28.5	2.8
1,000～1,250円未満	100.0	37.7	31.0	(100.0)	(30.3)	(12.4)	(20.7)	(22.4)	(12.4)	(1.8)	29.7	1.7
1,250～1,500円未満	100.0	32.8	39.5	(100.0)	(25.2)	(10.5)	(16.1)	(18.6)	(28.4)	(1.1)	26.7	1.0
1,500～1,750円未満	100.0	36.9	34.4	(100.0)	(35.3)	(8.9)	(23.9)	(15.0)	(16.8)	(0.0)	26.7	1.9
1,750～2,000円未満	100.0	51.0	27.3	(100.0)	(36.9)	(5.1)	(33.3)	(15.4)	(8.4)	(0.9)	20.5	1.3
2,000～2,500円未満	100.0	49.3	29.7	(100.0)	(27.7)	(0.2)	(28.5)	(27.9)	(12.8)	(2.8)	20.3	0.7
2,500円以上	100.0	55.4	21.0	(100.0)	(37.3)	(2.6)	(28.2)	(15.2)	(16.7)	(-)	22.0	1.6
派遣の種類												
登録型	100.0	32.8	36.5	(100.0)	(30.3)	(10.2)	(16.4)	(20.9)	(21.1)	(1.1)	28.8	1.9
常用雇型	100.0	36.8	33.8	(100.0)	(29.6)	(10.3)	(22.6)	(26.8)	(9.5)	(1.3)	25.8	3.6

注：1) () は、賃金（時間給換算額）に満足していない者を100とした割合である。

2) 表側「総数」には、賃金の時間給換算額不明が含まれる。